

やまざくら

-H30年8月号-



イラスト:本間・池田

今年は梅雨明けが速く、暑い日が続いていますが、皆様の体調はいかがですか？
食欲が落ちたり、脱水症になりやすい時期ですので、気をつけて、元気に夏ものりきりしましょう！
さて、今回のやまざくらでは、透析センターで行っている検査の一部、「誕生日月の検査」
について紹介します。



1 誕生日月の検査の内容

- 甲状腺・副甲状腺エコー
- 心臓エコー (半年に1回検査)
- 腹部エコー・CT



2 いつやるの？



誕生日月に行います。心臓エコーのみ半年後にもう一度検査します。

スタッフが誕生日月に時間を指定して予約しています。

!! ※ 検査日は送迎バスに乗車になれません!! ご了承ください。



可能な方は非透析日に検査をしてください。



3 どうしてやるの？

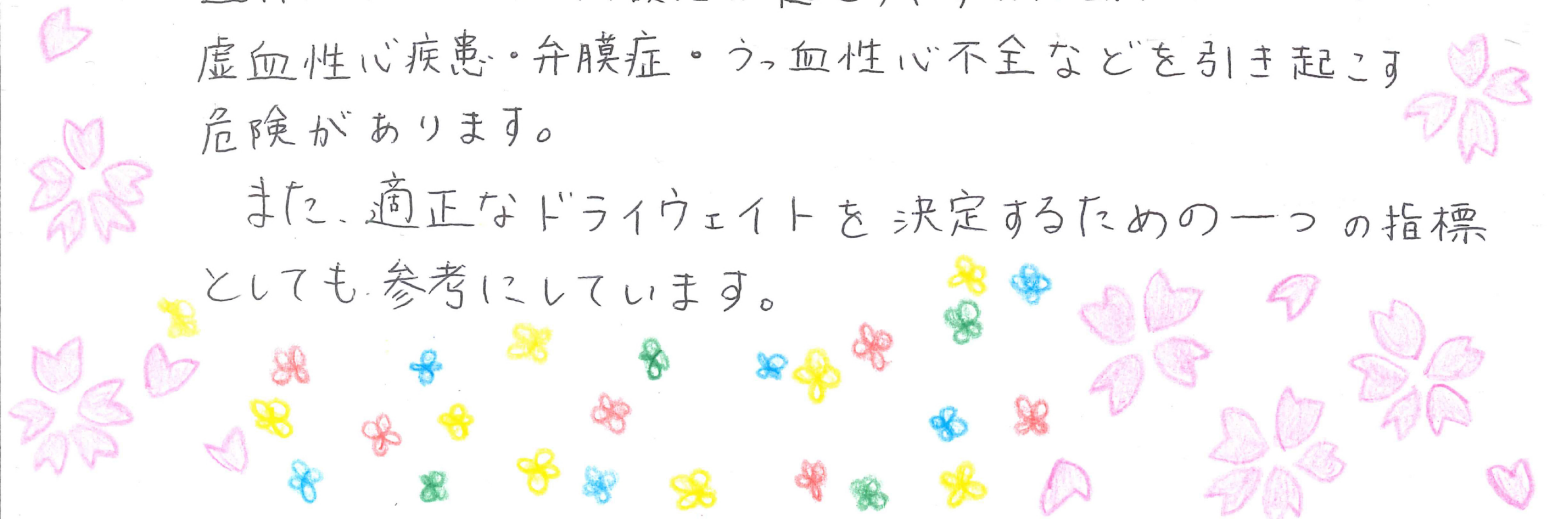
- 心エコー



透析患者様の
死因第一位は心不全です

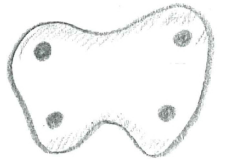
心臓の働きや水が溜まっていないかを診ています。
透析患者様は、動脈硬化が起こりやすく、冠動脈硬化による
虚血性心疾患・弁膜症・うっ血性心不全などを引き起こす
危険があります。

また、適正なドライウェイトを決定するための一つの指標
としても参考にしていきます。



○ 甲状腺・副甲状腺エコー

甲状腺が腫大していないかを診ています。
腫大している状態を **二次性副甲状腺機能亢進症** といいます。

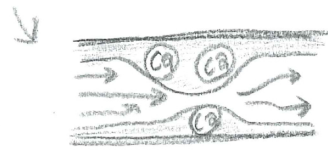


副甲状腺ホルモン(PTH)が過剰に出てしまい、骨を溶かすことで 骨がもろくなったり 骨や歯以外のところにカルシウムが蓄積されて、塊ができてしまい、動脈硬化などが起きる疾患です。



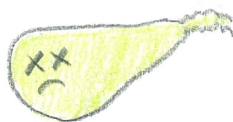
透析患者様の合併症の一つです

(詳しくは、H28年10月号参照)



○ 腹部エコー・CT

肝臓、胆のう、腎臓、脾臓などの臓器の腫瘍性病変や、胆石、肝のうポリプ、腎のう胞、腎結石、膀胱結石などの異常を見つけることができます。



症状がなくても、**早期発見・早期治療**のため、定期的に検査を行います。